

令和6年度学校評価計画書

学校名（宮内小学校）

評価計画					自己評価					学校運営協議会 委員評価コメント	改善方策
中期経営目標 (めざす児童生徒像)	短期経営目標 (めざす児童生徒像)	目標達成のための方策	評価項目・指標	目標	中間 8月	最終 2月	達成	評価	結果と課題の分析		
確かな学力の定着 (自ら学び合う子)	各教科等の目標を達成するための学びを定着させる	<ul style="list-style-type: none"> 全ての単元で目標にもとづいた評価を行う。 特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学びを提供する。 体育の授業改善を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 学びが楽しいと捉える児童の割合（アンケート） 適切に振り返る力の向上を自覚する児童の割合（アンケート） 【校区共通項目】 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると捉える児童生徒の割合（全国児童生徒質問紙） 【市共通項目】 新体力テストで立ち幅跳び、シャトルランの県平均を上回る。 	100% 80% 95% 80%							
自律と協働の力の育成 (心豊かな子)	学校の中で一人一人が認められ活躍できる場を増やす。	<ul style="list-style-type: none"> PBSの日常的な実践 特別活動を計画的に実施する 	<ul style="list-style-type: none"> 自分にはよいところがあると捉える児童の割合。（アンケート） 【校区共通項目】 各学級から議題を代表委員会に提出し、話し合う数。 	90% 90%							
地域、保護者から信頼される学校	情報発信の仕組みを整える	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な学習の時間を中心に、児童が地域と関わる場をつくる 学校の教育活動の発信をHP、通信で計画的に行う 	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な学習等で全学年が地域の方と関わり合い学ぶ機会をつくる 本校の取組への満足度。（アンケート） 	100% 90%							
職員の充実感を高める。	◎分掌の見なおしと運営参画の機会を増やす。	<ul style="list-style-type: none"> 児童基点とつきたい力の重点化により業務の軽重を職員が判断する機会をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 業務改善が進み、働きがいがあると捉える職員の割合（アンケート） 	90%							